

付1 環境基本計画における目標または目指すべき推移の進捗状況

計画に掲げられた基本理念・基本目標等の達成状況を点検・評価し、取組みの持続的改善を図る仕組みを構築するため設定した「環境の状態等を図る指標」の目標または目指すべき推移の進捗状況をまとめています。

第1章 地球環境保全に貢献する広島

第1節 地球温暖化防止対策の展開

1 二酸化炭素排出量削減対策の推進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 [目標年次]
		H5 (※: H2)	H8	H13	H17 (※: H15)	
県内から排出される二酸化炭素の量	千t-CO ₂	36,989 ※	39,448	41,496	42,666 ※	37,377 [H22]
産業部門	千t-CO ₂	23,401 ※	23,781	25,544	26,263 ※	25,879 [H22]
工業プロセス	千t-CO ₂	777 ※	812	938	886 ※	
エネルギー転換	千t-CO ₂	701 ※	785	768	816 ※	
運輸部門	千t-CO ₂	5,772 ※	6,699	7,089	6,909 ※	5,249 [H22]
民生部門（家庭部門）	千t-CO ₂	3,704 ※	4,465	4,473	4,883 ※	5,951 [H22]
民生部門（業務部門）	千t-CO ₂	2,352 ※	2,601	2,354	2,575 ※	
廃棄物	千t-CO ₂	282 ※	305	330	334 ※	298 [H22]

2 新エネルギーの導入促進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 [目標年次]
		H5	H8	H13	H17 (※: H15)	
供給サイドの新エネルギー	KI (原油換算)	—	—	—	330,100 ※	567,800 [H26]
太陽光発電	KI (原油換算)	—	—	—	3,100 ※	6,700 [H26]
太陽熱利用ソーラーシステム	KI (原油換算)	—	—	—	39,500 ※	42,300 [H26]
風力発電	KI (原油換算)	—	—	—	0 ※	100 [H26]
バイオマス発電	KI (原油換算)	—	—	—	13,600 ※	73,900 [H26]
バイオマス熱利用	KI (原油換算)	—	—	—	226,300 ※	273,200 [H26]
廃棄物発電	KI (原油換算)	—	—	—	9,400 ※	61,300 [H26]
廃棄物熱利用	KI (原油換算)	—	—	—	38,200 ※	110,300 [H26]
需要サイドのエネルギー						
クリーンエネルギー自動車	台	—	—	—	2,600 ※	15,000 [H26]
天然ガス コージェネレーションシステム	Kw	—	—	—	80,400 ※	213,600 [H26]
燃料電池	Kw	—	—	—	200 ※	19,900 [H26]

3 吸収源対策の推進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
吸収源となる森林の整備・管理面積	千ha	206	257	332	378	517〔H24〕

第2節 地球環境保全への貢献

2 その他の地球環境問題への対応

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
降雨pH値（広島市）	—	4.7	4.3	4.6	4.6	酸性化の改善を目指します

3 国際的な環境保全活動の推進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
海外からの研修員等の受入者数	人	5	2	3	3	現状を維持します
技術協力員の派遣者数	人	2	1	1	1	現状を維持します
JICA研修員受入人数	人	11	16	17	18	現状を維持します

第2章 環境への負荷が少ない循環型社会広島

第1節 循環型社会の構築

1 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8 （※：H7）	H13 （※：H12）	H17 （※：H16）	
一般廃棄物排出量	万トン	97.9	101.4	119.2	109.5※	102〔H18〕
一般廃棄物資源化率	%	7.2	8.8	11.2	19.9※	20〔H18〕
一般廃棄物最終処分量	万トン	28.5	25.8	32.3	16.9※	16〔H18〕
産業廃棄物排出量	万トン	—	1,355※	1,433.3※	—	1,494〔H18〕
産業廃棄物再生利用率	%	—	62※	65.0※	—	65〔H18〕
産業廃棄物最終処分量	万トン	—	207※	128.7※	—	76〔H18〕

2 廃棄物の適正処理の推進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13 （※：H12）	H17	
産業廃棄物不法投棄件数 （投棄量10t以上）	件	6	12	7	8	0〔H18〕
産業廃棄物最終処分場の残余年数	年	—	—	6.5※	—	要最終処分量の5年以上を確保します〔H18〕

3 健全な水循環の確保

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
1人1日当たり平均給水量	ℓ/人日	377	366	360	347 (※:H16)	現状レベルでの給水量を維持します
工業用水回収水利用量	千m ³	5,075	5,095	5,819	6,280 (※:H15)	増加を図ります
水源の森指定面積	ha	24,783	27,217	30,088	31,374	増加を図ります

第2節 地域環境保全対策の推進

1 大気環境の保全

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
二酸化窒素環境基準達成率	%	98.0	95.8	95.8	100.0	100.0 [H22]
浮遊粒子状物質環境基準達成率	%	32.4	87.2	97.7	97.5	達成率の向上を図ります
ベンゼン環境基準達成率	%	—	—	91.7	100.0	100.0 [H22]
ジクロロメタン環境基準達成率	%	—	—	100.0	100.0	100.0 [H22]

2 水循環の保全

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17 (※:H16)	
河川BOD環境基準達成率	%	75.6	70.7	82.9	86.6	達成率の向上を図ります
海域COD環境基準達成率	%	33.3	33.3	42.9	28.6	達成率の向上を図ります
海域全窒素環境基準達成率	%	—	—	100.0	88.9	100.0 [H22]
海域全燐環境基準達成率	%	—	—	100.0	100.0	100.0 [H22]
地下水環境基準達成率	%	86.6	87.0	75.0	86.7	達成率の向上を図ります
COD汚濁負荷量(瀬戸内海水域) ^(注)	t/日	84	79	70	65※	71 (H16) (H11:74)
生活系COD汚濁負荷量	t/日	34	31	28	24※	26 (H16) (H11:29)
産業系COD汚濁負荷量	t/日	40	39	35	34※	37 (H16) (H11:38)
その他COD汚濁負荷量	t/日	10	9	7	7※	8 (H16) (H11:7)

(注) COD汚濁負荷量(瀬戸内海水域)の目標〔H16〕は、平成11年度を基準とした「化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画」で設定しています。

4 騒音・振動、悪臭の防止

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
一般地域騒音環境基準達成率	%	79.3	78.3	84.8	84.2	達成率の向上を図ります
道路に面する地域における騒音環境基準達成率	%	8.5	9.6	35.9	50.9	達成率の向上を図ります
航空機騒音環境基準達成率	%	87.5	100.0	100.0	100.0	100.0〔H22〕
新幹線鉄道騒音環境基準達成率	%	22.2	70.0	72.7	71.4	達成率の向上を図ります

5 化学物質の環境リスク対策の推進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
ダイオキシン類環境基準達成率(大気)	%	—	—	96.7	100.0	100.0〔H22〕
ダイオキシン類環境基準達成率(公共用水域)	%	—	—	100.0	100.0	100.0〔H22〕
ダイオキシン類環境基準達成率(土壌)	%	—	—	100.0	100.0	100.0〔H22〕
PRTR法に基づく指定化学物質の環境への届出排出量(大気)	t/年	—	—	—	7,866	排出量の削減を図ります
PRTR法に基づく指定化学物質の環境への届出排出量(公共用水域)	t/年	—	—	—	323	排出量の削減を図ります
PRTR法に基づく指定化学物質の環境への届出排出量(埋立処分)	t/年	—	—	—	4,825	排出量の削減を図ります

※ PRTR法に基づく指定化学物質の環境への排出量に関する届出は、平成14年度から開始されました。

第3章 自然と人がふれあう潤いのある広島

第1節 優れた自然環境と生物多様性の保全

1 豊かな森林の保全と再生

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
水源の森指定面積	ha	24,783	27,217	30,088	31,374	増加を図ります

2 自然公園等の指定

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
自然公園面積	ha	34,488	34,488	37,224	37,853	現状を維持します
県自然環境保全地域面積	ha	2,054	2,054	2,054	2,054	現状を維持します

3 水辺の保全・再生

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5 (※：H2)	H8	H13	H17	
自然海浜保全地区面積（陸域）	ha	17	17	17	17	現状を維持します
藻場面積	ha	2,059※	—	—	—	現状を維持し、増加を目指します
干潟面積	ha	1,024※	—	—	—	現状を維持し、増加を目指します

4 生物多様性の保全

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8 (※：H7)	H13 (※：H12)	H17	
鳥獣保護区等面積	ha	56,818	65,261	66,103	63,985	63,484 [H18]
レッドデータブックひろしま記載種数	種	—	300	300	751	751
野生動植物の生息種数	種	—	7,510※	14,754※	15,314	15,314 [H17]

第2節 身近な自然と快適で潤いをもたらす環境の保全と創造

1 身近な自然環境の保全

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
1人当たり都市公園等面積	m ² /人	—	8.37	9.45	10.44	増加を目指します
緑地環境保全地域面積	ha	818	818	818	818	現状を維持します

2 自然とのふれあいの増進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
自然公園利用者数	千人	7,838	7,870	6,951	6,735	増加を目指します
野外レクリエーション施設利用者数	千人	774	963	769	675	増加を目指します

3 優れた景観、歴史的・文化的環境の保全と創造

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
景観指定地域面積	km ²	1,237	1,307	1,307	1,307	現状を維持します
国宝・重要文化財・史跡・名勝・天然記念物などの指定文化財等数	件	843	874	920	969	着実な保護を図ります

第4章 環境の保全と創造のための基盤づくり

第1節 自主的な環境配慮を実践する人づくり

1 環境関連情報の総合的な提供、環境保全思想の普及啓発

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
県の環境ホームページデータ量	MB	—				520 データの増加を図ります
県の環境ホームページアクセス件数	件	—				64,500 アクセス件数を増加させます

※ 県の環境ホームページ「エコひろしま」は、平成15年4月から運用が開始されています。

2 環境学習の推進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
子どもエコクラブメンバー数	人	—	1,452	2,153	1,153	増加を目指します

3 県民の実践活動に対する支援

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
「広島県NPO・ボランティア情報ステーション」登録団体数 (環境保全関係)	団体	—		172	168	250〔H22〕

4 事業者等による環境配慮の促進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
ISO14001 認証取得事業所数	件	—	4	153	337	400〔H22〕

第2節 自主的な環境配慮を支える基礎づくり

1 エコビジネスの育成・集積の促進

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5	H8	H13	H17	
技術開発補助金採択件数(環境関連)	件	—	—	15	30	増加を図ります

2 県の率先行動

環境の状態等を測る指標	単位	推 移				目標または目指すべき推移 〔目標年次〕
		H5 (※：H10)	H8 (※：H14)	H13 (※：H15)	H17	
県庁舎等からの温室効果ガス排出量	t-CO ₂	52,656※	57,858※	55,038※	54,047	52,271〔H22〕

※ 平成17年度は速報値。